



あきる野市のふるさと名物応援宣言について ～この季節を代表する地域資源「南沢あじさい山」～

秋川渓谷の大地とヒトが育む地域資源を活用した持続可能なツーリズムであるE¹ ツーリズムは、自然環境の保全と地域経済の振興の両立により、持続的に発展可能な地域（地域循環共生圏）の形成を目標とするものです。

これを地域ぐるみで促進するため、平成31年3月に、あきる野市「ふるさと名物応援宣言」を策定しました。

●ふるさと名物応援宣言とは

地域を挙げて支援を行う「ふるさと名物」を特定し、積極的に情報発信、地域を挙げての取組み支援を促進するものです。

これにより、多様な事業者を巻き込み、地域ぐるみの継続的な取組を通じ、「地域ブランド」の育成・強化を図るとともに、地域内の売上や雇用増大、地域経済の好循環を作り出し、持続可能な地域の発展を実現します。

●あきる野市のふるさと名物応援宣言

あきる野市のふるさと名物応援宣言（概要）

地域のプロフィール
▼地理、地名由来、自然環境、歴史文化の概要

応援するふるさと名物
●秋川渓谷の大地とヒトが育む地域資源を活用した持続可能なツーリズム

主な地域資源
◆人と生きものたちのオアシス「秋川渓谷」
◆現代の花咲か爺さんが育てた「南沢あじさい山」
◆秋川渓谷の清流が育む歴史ある「東京秋川アユ」
◆江戸の発展を支えた「多摩産材」

市町村による具体的な支援策等
■秋川流域E¹ツーリズムの推進
■生物多様性あきる野戦略
■秋川渓谷のブランド化による地域循環共生圏の形成
■森っこサンちゃんを活用した普及啓発

市町村の取組

1. 秋川流域E¹ツーリズムの推進
2. 生物多様性あきる野戦略
3. 秋川渓谷のブランド化
4. 森っこサンちゃんを活用した普及啓発

【問合せ】

観光まちづくり推進課 課長 宮野 亨 担当：観光まちづくり推進係 渡辺譲二

Tel 042-595-1135



令和元年6月3日

あきる野市

記者会見資料

プレスリリース
資料3



●この季節を代表する地域資源「南沢あじさい山」

地域資源の一つである「南沢あじさい山」は、山主さんが約半世紀にわたり、たった一人でコツコツと山にあじさいを植え続け、今では1万株のあじさい群が山裾を埋め尽くすまでに至っています。

今年も約1万株のあじさいが咲き始め、はっきりしない天気の多いこの季節ですが、霧に霞むあじさい山は、幻想的な雰囲気包まれます。



【問合せ】

観光まちづくり推進課 課長 宮野 亨 担当：観光まちづくり推進係 渡辺譲二

TEL 042-595-1135



令和元年6月3日

あきる野市

記者会見資料

プレスリリース
資料4



あきる野市 HP



森っこサンちゃん

あきる野映画祭 35年の歴史に幕

1985年に五日市映画祭として始めた、あきる野映画祭は、今年の35回をもって閉幕します。これまでの歴史を汲み、応援いただいている方々への感謝を込めて開催します。

今年で閉幕する「あきる野映画祭」は、発祥地である「五日市会館」をメイン会場として開催します。大スクリーンと臨場感溢れる音響、温かみある手作りの会場で、他にはない映画体験をお届けします。

【第35回あきる野映画祭】

○映像市'19

- ・期日…7月20日（土）
- ・場所…五日市地域交流センター3階まほろばホール
- ・内容…西多摩地区にゆかりのある公募作品の上映

○メインスクリーン

- ・期間…7月26日（金）～28日（日）
- ・場所…五日市会館
- ・内容…一般作品の上映

【あきる野映画祭実行委員長 栗原一夫氏 コメント】

「35年もの間、あきる野市を始め、協賛いただいた多くの皆様、そして、支えてくださった観客の皆様へ、最後に一つでも感動をお返しするために、精一杯頑張りたいと思います。」



【問合せ】

観光まちづくり推進課 課長 宮野 亨 担当：観光まちづくり推進係 渡辺譲二

Tel 042-595-1135

あきる野市主催（共）等の行事予定 令和元年6月～ 令和元年8月）

期日	行事名称	場所	主管課
6月8日(土)～ 7月7日(日)	第1回秋川渓谷あじさいまつり	・南沢あじさい山 ・わんだフルネイチャーヴィレッジあじさい園(株 東京サマーランド)	観光まちづくり推進課
7月20日(土)、 7月26日(金)～ 7月28日(日)	第35回あきる野映画祭	五日市まほろばホール・五日市会館	観光まちづくり推進課
8月3日	第17回あきる野夏まつり	駅前大通り、秋留野広場及びその周辺	商工振興課
8月31日	第17回 秋川渓谷ヨルイチ	武蔵五日市駅前から小中野交差点までの檜原街道 沿い	商工振興課